

別紙

= エコツーリズム大賞受賞団体の活動概要 =

～ 大 賞 ～ (1団体)

【受賞団体】 針江生水の郷委員会(滋賀県高島市)

【活動概要】

家々に湧き出る水と家々の間を流れる水路を組み合わせて利用する「川端(かばた)」を中心に、地区を流れる針江大川やびわ湖に至るまで様々な水との関わり、針江地区全体を「針江里山水博物館」として紹介。町づくり委員会の一員として地域活性化に関わり、身近な自然環境の保全を促す機会づくりに取り組んでいる。

～ 優 秀 賞 ～ (3団体)

【受賞団体】 株式会社 知床ネイチャーオフィス (北海道斜里郡斜里町)

【活動概要】

知床におけるエコツーリズムの牽引役として、エコツアーの定着を図る様々な活動を行っている。世界自然遺産・知床の観光にエコツーリズムの理念を取り入れ、地元漁師などとも積極的に交流し、自然保護と観光が調和した知床らしい観光の推進や若手観光関係者育成に貢献している。

【受賞団体】 飛騨小坂200滝 (岐阜県下呂市)

【活動概要】

御嶽山麓に多数存在する滝を巡るルートを設定し、エコツアーを展開。ただ滝を眺めるのではなく、五感を通じて滝を中心とした自然環境に溶け込んでいく体験を提供している。また地域にある様々な資源を掘り出し連携することで「小坂スタイル」のツアーを提唱し、地域振興に貢献している。

【受賞団体】 桜島ミュージアム (鹿児島県鹿児島市)

【活動概要】

桜島全体を博物館ととらえ、自然・歴史・文化の、調査・保存・展示活動を行い、これらの活動を通じて桜島地域全体の活性化を目指している。従来からのエコツアーや特産品のブランド化に加えて、地域をめぐる「ロゲイニング」や絶滅危惧種保全のイベント開催、教育旅行なども始めている。

～ 特別賞 ～ (4団体)

【受賞団体】 特定非営利活動法人 えがおつなげて(山梨県北杜市)

【活動概要】

耕作放棄地など、既に荒れてしまった農地や森林をフィールドとして活用している。企業のCSR活動や団体の人材教育などの都市部のニーズを農村とマッチングさせ、ツアーを継続的に実施することで、安定的に農村の環境を守る仕組みを作りだしている。

【受賞団体】 特定非営利活動法人 八ヶ岳スーパートレイルクラブ(長野県茅野市)

【活動概要】

八ヶ岳連峰の山麓を周回する約 200km に及ぶ『歩く旅の道』八ヶ岳山麓スーパートレイルを整備。トレイルを中心とした交流人口の増加を促すことにより地域の活性化をはかり、また登録ガイドを養成し、安全・快適に地域の自然、文化を楽しめる工夫を行っている。

【受賞団体】 鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県鳥羽市)

【活動概要】

鳥羽地域が長く受け継ぎ大切にしてきた恵み豊かな自然、そして海女文化に代表される伝統的な文化等、地域環境の継承や持続的活用を図るための活動を行い、エコツーリズム推進法に基づくエコツーリズム全体構想を策定した。(平成 26 年 3 月 国の認定見込み)

【受賞団体】 特定非営利活動法人 おおぎみまるごとツーリズム協会(沖縄県^{くにがみ}国頭郡^{おおぎみ}大宜味村)

【活動概要】

地域の豊かな自然を壊すことなく、環境保全と緑豊かな自然を次世代に受け継ぐ持続可能な観光事業の構築、新たな産業と雇用の創出をめざし、行政と地域が協働連携している。民泊を主体事業とし、コンセプトとして「体験滞在型・交流新教育ツーリズム」を掲げている。